

インターネット上での個人間取引で、 トラブルが多発しています！

ショッピングサイト等によるインターネットショッピングは、手軽に商品の購入ができることから、多くの人に利用されています。

最近では、より手軽なSNSやフリマアプリを利用した個人間の商品の売買も増えてきました。しかし、SNSなどを利用した個人間の売買では、現在、多くのトラブルが発生し、被害にあう人が増えてきています。

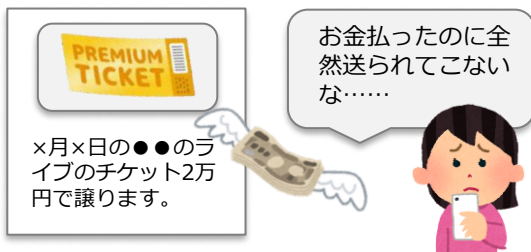
個人間取引でよく起こるトラブル

SNSなどには、「イベントのチケットを売ります」「限定の商品ほしい人募集」といった品物を出している書き込みが多くみられます。

①代金を支払ったけれども…

個人間の取引では、相手から「支払いを確認してから商品を発送する」と言われ、先にお金を支払うことを求められることがあります。

ところが、お金を支払ったのに商品は送られず、相手とも連絡が取れなくなってしまった、というトラブルが多くみられます。



②商品は届いたけれど…

商品はちゃんと届いたが、偽物だったというケースは少なくありません。例えば、実際にあるブランドの商品に似せて作ったものだったり、イベントに入場しようとしたときにチケットが偽物だと判明したりすることがあります。



③偽物ではないけれど…

インターネットの取引では、メッセージのやり取りや写真から状態などを判断することになります。そのため、実際に届いた商品が、説明通りの商品ではあるけれどもひどく汚れていたり、壊れていたりといったことも起こっています。



重要! フリマアプリを使った取引も、何かあった場合は自己責任です！

フリマアプリとは、インターネット上でフリーマーケットのように個人間による商品の売買ができるサービスです。お金や商品のやりとりをする際は運営会社が仲介してくれるので、SNS上での個人間取引よりもトラブルが発生する危険性は低いかもしれませんが、

けれども、フリマアプリの運営会社は、あくまで取引の場を提供するという立場です。そのため、トラブルが発生した際は、当事者間で解決するのが原則となっています。



インターネット上で商品を売り出している人の中には、お金をだましとろうとしたり、世間で販売されている価格よりも高額な値段で販売したりする人も多くいます。

何か欲しいものがあるときは、信頼できるショッピングサイトを利用するか、適性の価格や購入方法であるかを保護者や周りの信頼できる大人に相談したり、販売者の評判について調べたりといった方法をとって、被害にあわないよう慎重に購入の手続きをとるようにしてください。

